

平成14年度北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞受賞者

【省エネルギー部門】

省エネルギー大賞

株式会社 ダイナックス

取組事例：事業統合に伴う熱利用ミラーサイクルシステムを用いた省エネルギー推進事業

- ・隣接する関係会社との事業統合を契機に、点在する社屋、工業棟全体で省エネルギーを図るため、コージェネレーションシステム等省エネルギー設備を整備し、新事務所棟、構内託児所、各工場棟でのエネルギー（電気及び熱）の有効利用を積極的に図る。

選考理由：高性能CPC集熱器と高効率リーンバーンミラーサイクルガスコージェネレーションシステムを組み合わせ、省エネルギー率7.29%を達成するなど先進性、経済性に優れている。

連絡先：〒066-8585 千歳市上長都1053-2
0123-24-3247

【新エネルギー部門】

新エネルギー大賞

美唄自然エネルギー研究会

取組事例：雪利用技術の研究・開発と雪利用普及の技術指導

- ・積雪寒冷地域の「厄介者」であった雪を逆手にとり、新しいエネルギーとして雪冷熱エネルギー利活用を多面的に捉え、様々な利用目的を持つ居住空間への雪冷房導入に向けた研究開発、農業への利活用と農業施設への導入促進と技術開拓、さらに全国の雪国における各自治体・団体との雪の活用普及や連携の拡大に努めている。

選考理由：本道の地域特性を踏まえ、雪氷エネルギーの利活用を図るため、利用技術の開発研究に努め、中でも住宅等居住空間への雪冷房の導入など先進的に取り組み、全国規模での普及啓発を図っている。

事務局：美唄市役所 産業振興課内
〒072-8660 美唄市西3条南1丁目1-1
0126-62-3131（内線2419）

奨励賞

株式会社 サニックスエナジー

取組事例：廃プラスチック専焼発電所

- ・大量生産、大量消費、大量廃棄の社会経済システムに伴う地球温暖化、廃棄物問題等の環境問題に取り組むため、廃プラスチックを収集、熱回収し、さらにその熱を利用して発電事業を行うことにより、資源循環型社会を構築する。

選考理由：有効利用されていない廃プラスチックを再利用し、ボイラー燃料として、100%プラスチックを専焼し、発電を行うことは先進性に優れている。

連絡先：〒059-1371 苫小牧市字弁天504-4
0145-26-8811

奨励賞

苫前町

取組事例：苫前町ウインドファーム

- ・住民との緊密な連携に基づく国内最大級の風車群「苫前町ウインドファーム」の構築により、地球温暖化防止を図るための地域環境の保全等の実践。

選考理由：町営の風力発電施設を皮切りに、民間企業による風力発電施設の建設を促進し、国内最大級のウインドファームを形成しているとともに、普及啓発に努めている。

連絡先：〒078-3792 苫前町字旭37番地1
0164-64-2211